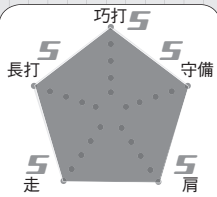


## 山田哲人

1

180cm / 76kg / 右投右打 / 1992.7.16生 / 24歳

ヤクルトがついに持ち得た5ツールプレイヤー。不安視された守備力もついて、ミート力、パワー、走塁技術とスピード、送球能力すべてでハイパフォーマンスを見せてくれる。今季は前代未聞の2年連続トリプルスリーに挑む。その先にこれまた前代未聞の40-40も見据えている。



能力チャート指標

**野手**  
FIELDER

**ニュータイプ**  
NEW TYPE

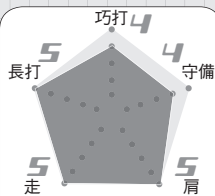
メジャーでも通用しそうな5ツールプレイヤーや身体能力だけで野球をしている選手まで一挙登場。

## 雄平

41

174cm / 83kg / 左投左打 / 1984.6.25生 / 32歳

真中監督の方針もあって、昨季は開幕から4番を務めたが、一昨季に比べて不調がちだったため、主に6番を任された。スイングスピードが速いため、ミート力がつけば(あるいは調子を戻せば)大砲レベルの長打力を発揮できるはず。バレンティンとの並びは破壊力抜群だ。



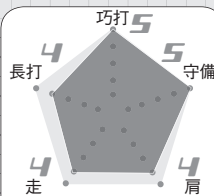
能力チャート指標

## 川端慎吾

5

185cm / 86kg / 右投左打 / 1987.10.16生 / 29歳

リーグ最多安打と首位打者に輝いた、バントをしない2番打者。2番川端は3番川端よりも怖い。球界屈指のバットコントロールの持ち主で、広角に打ち分けるスキルは天下一品。2ストライク後はファウルで粘り、最終的に粘り勝つのが持ち味だ。盗塁は少ないが、実は俊足。



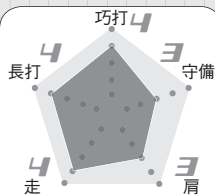
能力チャート指標

## 谷内亮太

46

177cm / 79kg / 右投右打 / 1991.2.3生 / 25歳

昨季の出場は4試合に留まったが、二軍では大活躍。特に8月は絶好調で全試合安打、月間打率が.390、16試合連続安打を記録した。もともと身体能力が高く、走攻守に長けた選手として定評がある。ケガさえなければ、将来はほぼ間違いなくレギュラーを奪取するはずの人材だ。



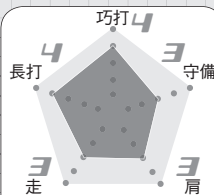
能力チャート指標

## 田中浩康

7

177cm / 77kg / 右投右打 / 1982.5.24生 / 34歳

かつてはチームを支える好打の二塁手で、山田とはチーム内で好敵手だった。今は主に代打か外野手として出場することが多い。ノーベル文学賞候補にしてヤクルトファンでも知られる村上春樹氏(稲葉の例もあるし、出場機会を求めて移籍も視野に入れてみては)と言っている。



能力チャート指標